

学校生活に関するアンケート結果について

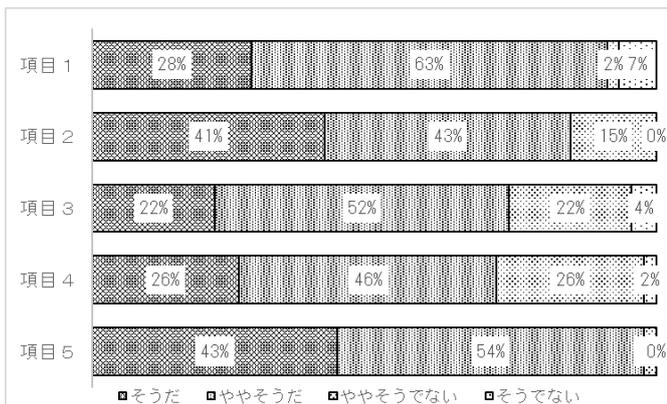
早春の候、保護者の皆さまにおかれましては益々ご清栄のことと拝察いたします。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、今年度、本校では

「主体的に思考し表現する集団 ～誰もが『楽しい』と感じられる学校を目指して～」

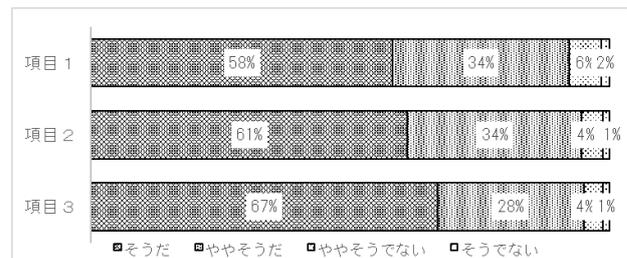
を努力目標として様々な教育活動に取り組んでまいりました。保護者の皆様とお子さまにご協力いただきましたアンケートの結果と次年度に向けての方針等についてお伝えいたします。

- 項目1** 学校・先生は、生徒や保護者の相談に対して誠実に応えている。
- 項目2** 学校・先生は、各種案内や情報を適切に提供している。
- 項目3** 学校・先生は、学習や活動の成果や取り組みを適切に評価している。
- 項目4** 学校・先生は、様々な機会を利用して、家庭との連絡や意思疎通を図っている。
- 項目5** 学校・先生は、保護者が授業や行事を参観する機会を適切に設定している。

【保護者結果】

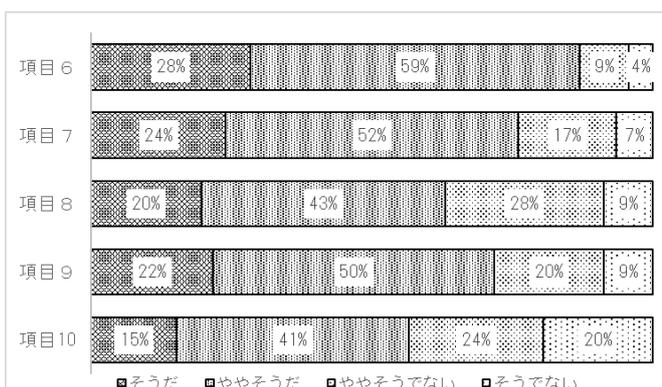


【生徒結果】

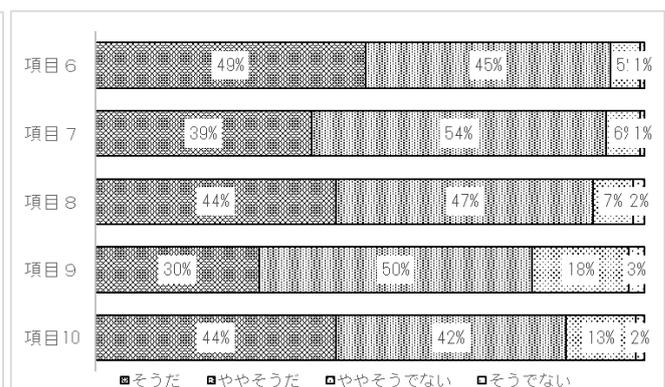


- 項目6** TPO(時間・場所・場合)にふさわしい行動について考えることが以前よりも増えてきた。
- 項目7** 人からの指示や意見を取り入れながら、自分で考えて行動する場面が以前よりも増えてきた。
- 項目8** 学習の取組や日常生活の過ごし方について、よりよい方法を考えることが以前よりも増えてきた。
- 項目9** クラス・学年・学校の活動に積極的に参加し、よりよい方法について考えることが以前よりも増えてきた。
- 項目10** 学習の場面で、覚えるだけでなく考えて学習することが以前よりも増えてきた。

【保護者結果】



【生徒結果】



【保護者記述意見】 ※他にもいただいておりますが、紙面の都合上、一部を抜粋しております。

- ・ 八幡小学校に兄弟がいます。行事が同じ日ということがあります。同じ学区の小中学校なので行事が被るということはできるだけ避けていただけると大変助かります。
- ・ 他の名古屋市内の中学校と比較すると学習面でのレベルの低さを懸念しています。周囲の学習塾などから漏れ伝わってくるころによると、平均以下ではないかという話を伺いました。中学生という年代の子供には、主体的と共に他律的な観点からの促しも強く必要だと思っております。
- ・ 自主性という名の放置がまかり通っている。多くの中学生が宿題や課題を出されずに、自ら進んで勉強、学習をすると本気で思っているのか？理想ばかりを押し付けていないのか、今一度、考えてほしい。多くの八幡中学生は、学習習慣を身につけないまま、学習が不十分なまま、進学せざるを得ない環境に置かれている。
- ・ ランチの時間が短いので、もう少し時間を確保して欲しいと思います。

【アンケート結果・ご意見を受けて】

- ・ 項目6については、「**そうだ」「ややそうだ」**の回答が親子ともに**90%を超えました**。細かな校則を見直し、お子さまがルールやマナーについて考え、実践する機会を継続的に設けてきたことで実感が高まったと考えています。
- ・ 多くの項目で、保護者の方の感じ方とお子さまの感じ方に乖離が見られます。保護者の方はお子さまよりも評価に慎重だったり、もっと大きな成長を期待していたりする現れかもしれませんが、教職員の目には、お子さま方の着実な成長と日々の充実感があるように映っています。**お子さまの小さな成長や進歩に気づき、ご家庭で声をかけていただけると幸いです。**
- ・ 小学校との行事の調整については、1小1中の強みを生かして、可能な範囲で調整に努めたいと思います。授業参観等は、保護者の方のお勤め休みが一日で済むように、同日で午前午後を分け合うことなども視野に入れて、現在、小学校と調整しています。
- ・ ランチの時間については、終了までの目安として20分を確保していますが、お子さまごとに食事のスピードが異なることも把握しております。現在の八幡中学校では、食事終了目安時刻に強制的に区切りをつけさせることはしておりませんので、時間が不足していると感じるお子さまには、昼休みの時間も上手に使いながらしっかりと食事をとっていただきたいと考えています。
- ・ 学力についてのご意見を複数いただきました。現在のすべての中学校では「学力」を「主体的に取り組む態度」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の3観点で捉え、評価することとなっております。保護者の方からは「5科の偏差値の低さ」つまり「5科の知識・技能の低さ」についてご心配いただいておりますが、入学時より3観点共に伸長はしていると捉えています。「学力」は、点数や偏差値としてわかりやすい認知能力だけではないこともご理解いただきつつ、教職員も「知識・技能」を軽視はせずに日々の教育活動に取り組みます。また、宿題や課題については全く出していないわけではございません。ただし、旧態依然のような「一定・一律」の宿題・課題は減少傾向です。他律的な働き掛けは、短期的な行動変容や結果にはつながるかもしれませんが、八幡中学校では、中学生という時期にこそ自律を促すことが重要だと考えています。ただ、ご心配いただいていることもわかりますので、**ご家庭と学校が協力して、それぞれのできることや得意なことで補いあうような関係を目指すことができたらしらと思っております。**

【最後に】

アンケートへのご協力ありがとうございました。また、様々な教育活動に対する保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。いただいたご意見に対してすべては返答できておりませんが、今年度の反省を踏まえて、より良い八幡中学校となるよう、一丸となって教育活動を行ってまいります。また、八幡中学校の教育理念に触れていただける機会は定期的に設けております。お子さまからの話や様子だけでなく、そのような機会にご参加いただき、直接評価していただけると幸いです。